

1. 市民ホールの詳細

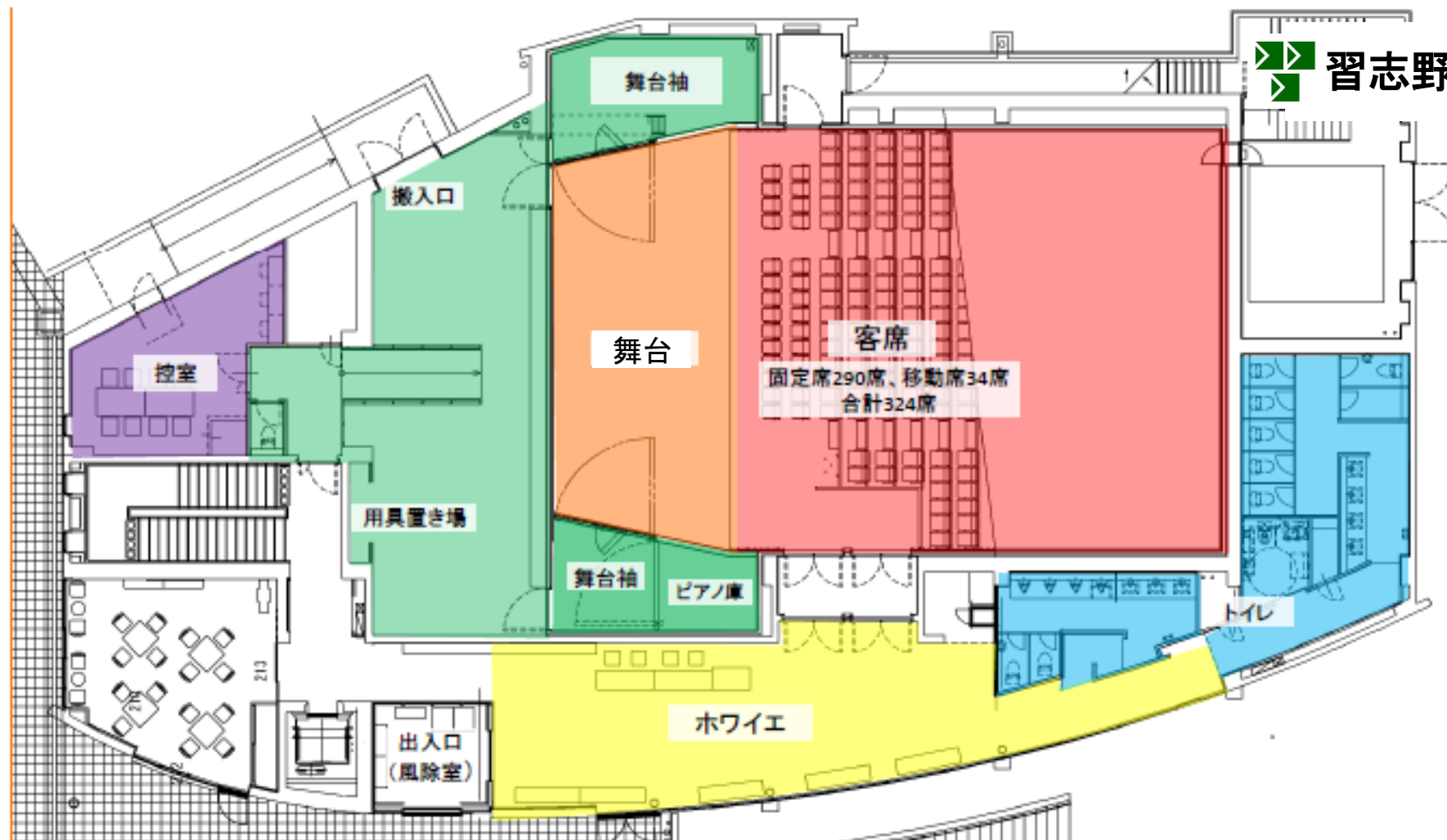
座席数	324席（固定席290席、可動席34席）
車いすスペース	1台分（ただし、可動席部分の活用で17台分利用可）
ホール広さ	293.44㎡
控室広さ	32.41㎡
ステージ寸法	広さ：65.4㎡ ステージ高さ：0.5m
天井高さ	8.59m（最大値）（ステージ部分：6.9m）

<主な設備>

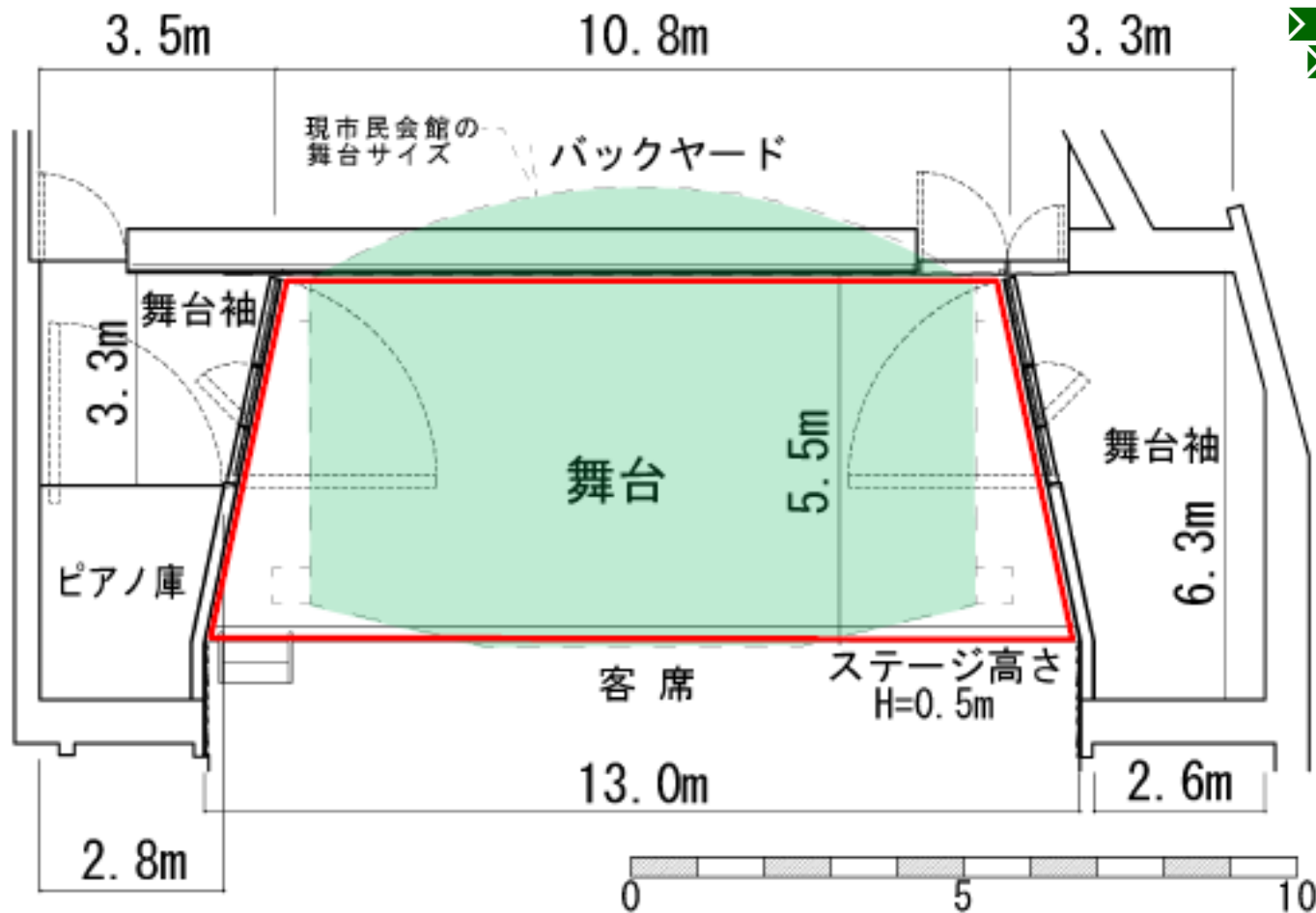
照明用バトン×3、吊物バトン×3、マイク、スピーカー、引き上げ式 Horizont 幕（スクリーン兼用）、固定シーリングライト、ピンスポットライト、Horizont ライト（ローア、アッパー）、サスペンションライト（2系統）、プロジェクター、ステレオミキサー、マルチメディアプレイヤー



市民が気軽に利用可能で、かつ、交流会や発表会等のハレの舞台を印象的に演出できるホールとして計画しました。

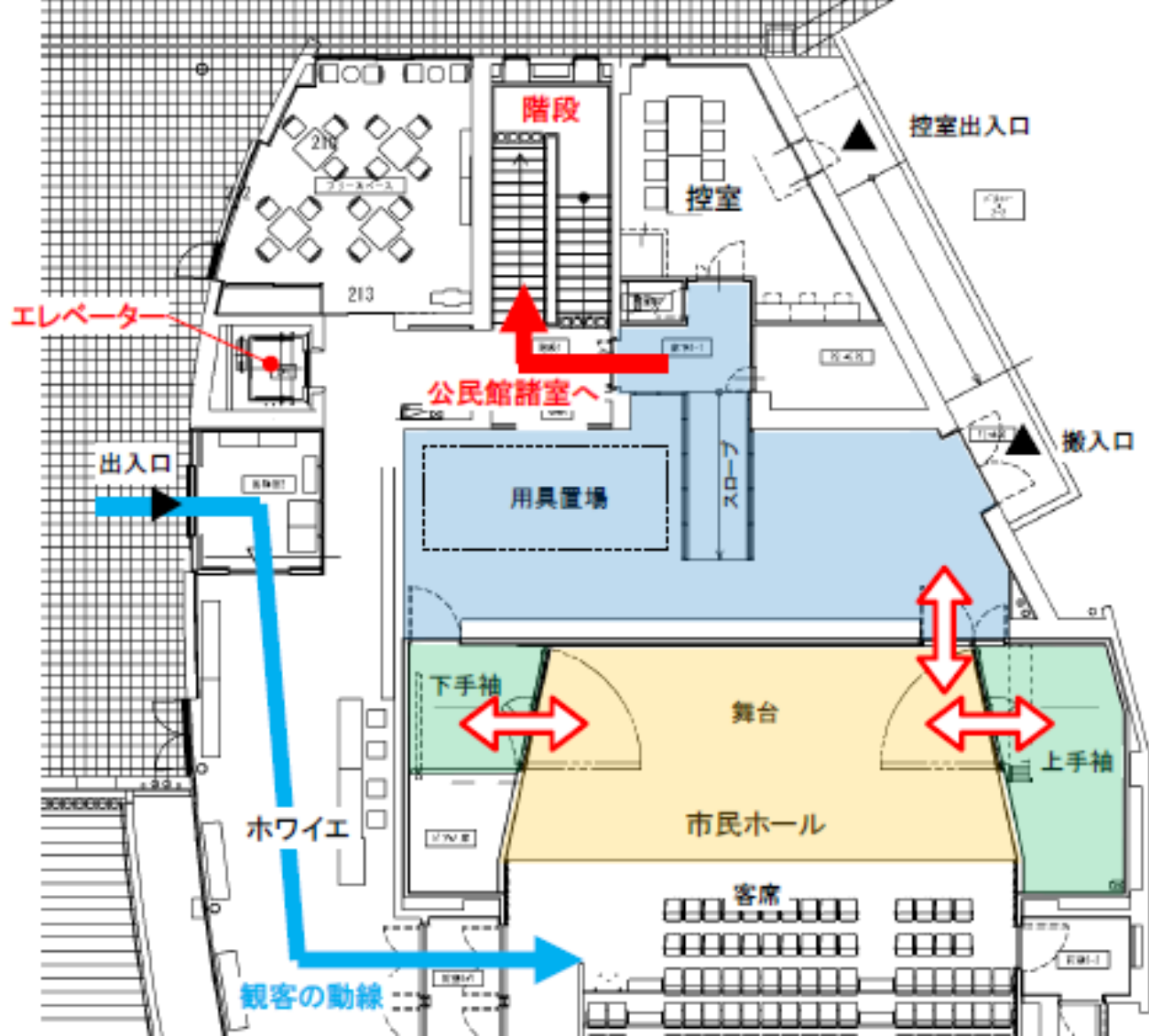


施設の規模は現市民会館と同規模とし、ホワイエ、バックヤード、控室、トイレ等のホールゾーンを配置いたします。現市民会館と比較して、バリアフリー化やトイレ、バックヤードの充実等を行い、市民ホールそのものは現市民会館より一回り小さい、座席数324席(固定席290席、移動席34席)といたしました。

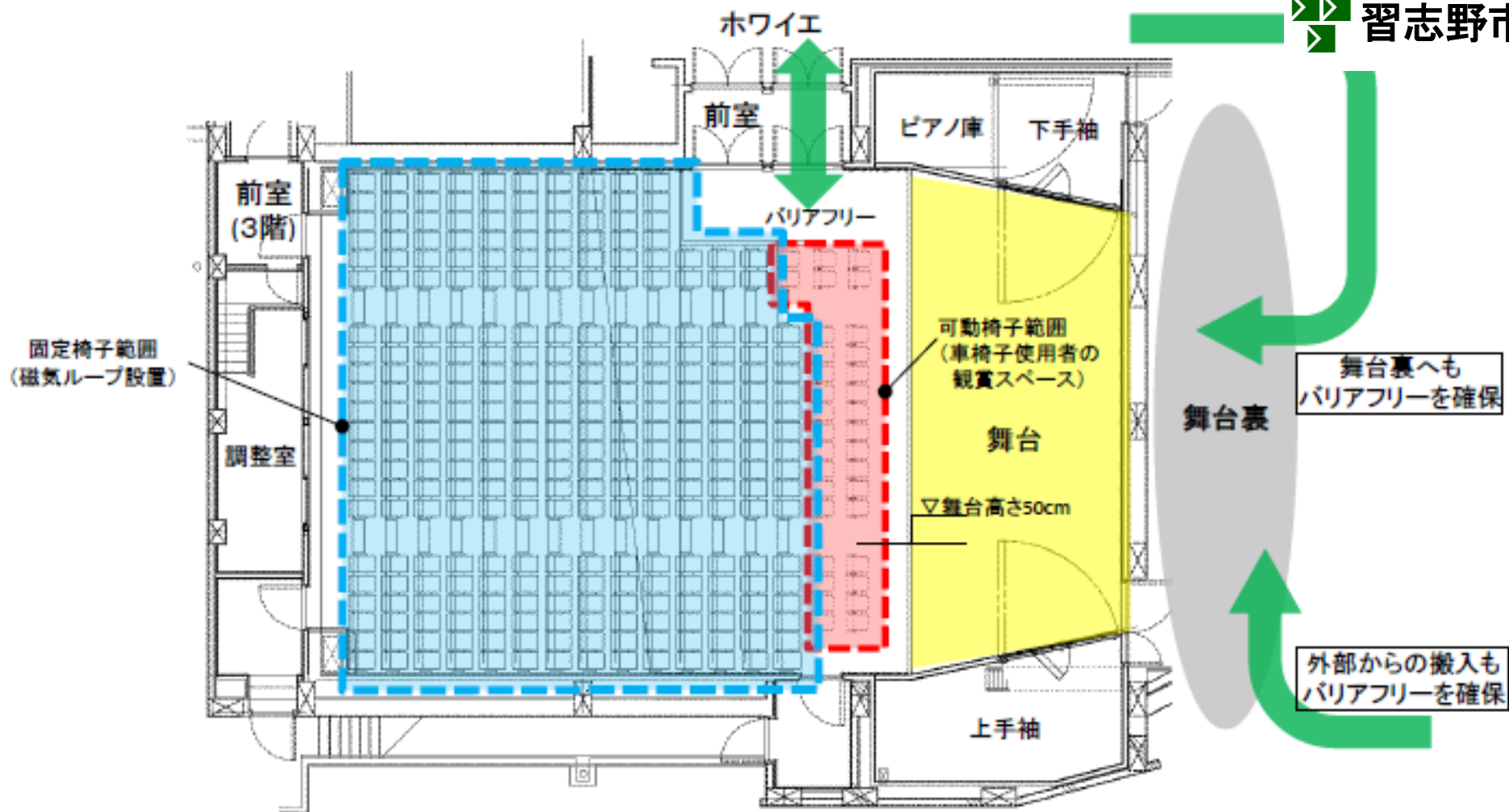


舞台の広さは現市民会館と同程度とし、奥行きは狭くなるものの、可視範囲が広がるように間口幅を大きく取りました。

床は桧(ひのき)の厚板。音の響きにこだわりました。



舞台袖からバックヤードへの動線と、十分な空間を確保し、スムーズな演者交代ができるようにいたしました。



ステージ高さは50cmとし、客席からの昇降がしやすい高さとしました。
 可動椅子を動かせば、車いすによる鑑賞スペースとなり、最前列は階段を上
 らずに利用することもできます。
 固定座席には磁気ループを設置。補聴器使用による利用がしやすくなります。